

# 令和3年度事業活動報告書(案)

令和 3年4月1日から  
令和 4年3月31日まで

## 第1.事業活動の概要

令和3年度の我が国経済は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響の下にあるが、9月末の緊急事態宣言及びまん延防止等の解除以降は、厳しい状況は緩和され、持ち直しの動きが見られた。しかしながら、新年を迎えた頃から成人や高齢者だけでなく、17歳以下の若年者や小児での発症が急増した、第6波となるオミクロン株の影響により内外経済は再び大幅に抑制されることになった。

日銀仙台支店短観による東北地域の景気は、全体的に持ち直し基調にあるが、最終需要の動向をみると公共投資や個人消費に弱い動きが見られるものの、住宅投資や、雇用・所得環境は改善の動きが見られるとしている。

こうした厳しい状況下、私達運輸業界は、事業計画にある重点課題の10項目を中心に活動を推進してきた。

中でも、社会問題に発展しているドライバー不足への対応・高速道路料金の大幅な引き下げ・長時間労働の是正や生産性の向上の改善等「働き方改革」の実現に向けた対策の推進・交通安全対策や環境対策に係る支援等に努めてきた。

特に、燃料価格の異常な高騰は、働き方改革・新型コロナウイルス等、課題が山積する中で運送事業者の経営に大きな影響を与えている。

全ト協、県・支部は、関係機関への要望活動、及び荷主企業に対する「燃料サーチャージ」の導入、「標準的な運賃」の活用に対する協力を求める活動を展開してきた。

具体的には、令和3年度事業計画、及び各委員会や理事会の協議事項に基づき推進してまいりました。

## 第 2. 事業活動

### 1. 交通安全対策

#### (1)交通事故の発生状況（宮城県警察調べ）

##### ①県内における事業用貨物自動車に係る交通事故の発生状況

令和 3 年中の事業用貨物自動車が第一当事者（加害者）となった交通事故の発生状況は、以下のとおりでありました。

◎発生状況	178 件（前年対比 + 7 件）
◎死亡事故 ・ 件 数	5 件（前年対比 ± 0 件）
・ 死者数	5 人（前年対比 ± 0 人）
◎負傷者数	234 人（前年対比 + 37 人）

##### ②令和 3 年中の県内における交通事故の発生状況は、以下のとおりでありました。

◎発生状況	4,286 件（前年対比 - 201 件）
◎死亡事故 ・ 件 数	42 件（前年対比 - 2 件）
・ 死者数	42 人（前年対比 - 2 人）
◎負傷者数	5,182 人（前年対比 - 301 人）

#### (2)各種交通安全運動等安全対策の推進状況

##### ①交通安全県民総ぐるみ運動への積極的参加

宮城県、宮城県警察本部、宮城県トラック協会をはじめとする宮城県交通安全対策協議会傘下の関係機関・団体による、春、秋の交通安全県民総ぐるみ運動、飲酒運転根絶強化運動及びシートベルト着用徹底運動等の通年運動に積極的に参加し、交通ルールの遵守と交通マナーの高揚に努め、交通事故のない安全で安心な交通社会の確立のため積極的な展開を図りました。

- ◎ 春の交通安全県民総ぐるみ運動 令和 3 年 4 月 6 日～4 月 15 日（10 日間）
- ◎ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動 令和 3 年 9 月 21 日～9 月 30 日（10 日間）

##### ②安全パトロール等の実施

幹線道路での広報活動、会員事業所への訪問等を各支部の役員を中心に、会員参加のもとに実施しました。

- ◎ 実施回数 69 回
- ◎ 実施人員 179 人（延べ）

#### (3)第 35 回交通事故防止コンクールの実施

年末・年始における繁忙期をとらえ、会員事業所総ぐるみ参加による交通事故防止運動を展開し、個々の事業所における連帯意識の醸成と安全意識の高揚を図るため、強力に実施しました。優秀事業所には、宮城県トラック協会会長、宮城県警察交通部長の連名で賞状を贈り、これを賞揚しました。

- ◎ 実施期間 令和 3 年 11 月 1 日～令和 4 年 1 月 31 日
- ◎ 後援団体 東北運輸局宮城運輸支局、宮城県警察本部
- ◎ コンクール表彰事業所 230 事業所

#### (4)第 53 回全国トラックドライバー・コンテストの開催

##### ①宮城県大会

- ・開催日 令和3年7月17日(土)
- ・開催会場 宮城県トラック協会4階研修室
- ・後援団体 東北運輸局宮城運輸支局、宮城県警察本部
- ・出場者 4トン部門10名、11トン部門10名、トレーラ部門3名、女性部門3名
- ・競技 学科競技(交通法規・構造機能・運転常識)80問400点満点
- ・入賞者 巻末資料集参照

##### ②全国大会

宮城県大会において、各部門総合優勝者4名が宮城県代表として出場し、2名が入賞を果たし、宮ト協より記念品を贈呈し栄誉を称えました。

- ・開催日 令和3年10月23日(土)・24日(日)
- ・開催会場 自動車安全運転センター中央研修所(茨城県ひたちなか市)
- ・入賞者  
4トン部門 第2位 大西 敦(おおにしあつし)選手 仙台日通運輸(株)  
11トン部門 第5位 小松利光(こまつとしみつ)選手 (株)日立物流東日本

#### (5)宮城県トラック協会「冬季事故防止強化運動」の実施

近年、大型車による車輪脱落事故の発生が増加傾向にあることと受け、従来より取り組んできている「交通事故防止コンクール」に「車輪脱落事故防止強化運動」を加え、「冬季事故防止強化運動」とし取り組みました。

##### ①第35回交通事故防止コンクール

期間:令和3年11月1日～令和4年1月31日

##### ②車輪脱落事故防止強化運動

期間:令和3年11月1日～令和4年2月28日

11月:自主点検強化月間

12月～2月:増し締め強化月間

取組:11月 自主点検結果の報告(ホイール・ナットの緩み等の点検、増し締め等の実施)

12月～2月 FAX・ホームページによる広報啓発活動

11月～2月 ラジオCMによる車輪脱落事故防止の広報啓発活動

#### (6)各種研修会及び事故防止決起大会等の実施

##### 【研修会】

##### ①安全運転者研修(各支部開催)

- ・開催回数 22回
- ・受講人数 1,098名

②初任運転者特別指導講習（本部開催）

- ・開催回数 3回
- ・受講人数 268名

※新型コロナウイルス感染対策として、規模を縮小して開催

③健康起因事故防止セミナー（全ト協カリキュラム）

- ・開催日 令和3年11月1日（月）、2日（火）
- ・受講人数 1日（月）32名、2日（火）36名

※新型コロナウイルス感染対策として、規模を縮小して開催

④飲酒運転事故防止セミナー

- ・開催日 令和3年10月22日（金）
- ・受講人数 106名
- ・講師 (株)プロデキューブ 代表取締役 高柳勝二氏
- ・演題 『帰庫・帰宅 一日二回「ただいま」を』～点呼者の会話で目指す3つのゼロ～

⑤車輪脱落事故防止研修会（新規取組事項）

- ・開催日 令和3年10月 6日（水）大崎支部  
7日（木）石巻支部  
11日（月）本部・石巻支部（Live 配信）
- ・受講人数 大崎支部会場 35名  
石巻支部会場 45名  
本部会場 93名（石巻支部 Live 配信受講者含む）
- ・講師（座学）ブリヂストンタイヤソリューションジャパン(株)  
（実技）ブリヂストンタイヤサービス東日本(株)

【決起大会】

①交通・労災事故防止・飲酒運転根絶総決起大会（本部）

- ・開催日 令和3年10月22日（金）
- ・開催会場 宮城県トラック協会4階・3階研修室
- ・参加者 106名

②各種事故防止決起大会等（各支部） ※巻末資料集参照

(7)事故防止に係る各種助成事業

- ①アルコールチェッカー機器導入に対する助成
- ②安全装置等（バックカメラ等）導入に対する助成
- ③ドライブレコーダー機器導入に対する助成
- ④衝突被害軽減ブレーキ装置導入に対する助成
- ⑤事故防止研修会等の開催・参加に対する助成
- ⑥ドライバー等安全教育訓練促進助成（ドライバー等研修の受講料一部助成）
- ⑦適性診断（一般診断、初任診断、適齢診断）の実施支援
- ⑧運転者健康診断の実施
- ⑨運転経歴証明書の取得支援

※各項目の詳細については、巻末資料集参照。

## (8)交通安全広報活動

トラック協会が交通事故防止に対して、業界を挙げて取り組んでいることを、広く県民に知っていただくため、メディア、啓発グッズ等の配布を通じて以下の活動を積極的に推進してきました。

### ①交通事故防止、飲酒運転根絶を呼び掛けるラジオスポット放送の実施

朝の通勤時間帯にあわせて内容を変え、年間で約 260 回放送

### ②新入学シーズンにあわせて、新小学 1 年生に「黄色い手帳」を贈るキャンペーンに協賛しました。

### ③交通安全運動期間に合わせて、ウエットティッシュや反射材等啓発品を作製し、会員、一般の方々へ配布し、交通安全、飲酒運転根絶の啓発を図りました。

### ④宮城県警察本部との共同印刷による刊行物の配布（チラシ・ポスター）

## (9)その他事故防止に係る活動

### ①自動車点検整備推進運動における大型自動車の重点点検の実施

・実施期間 令和 3 年 9 月 1 日～11 月 30 日

・対象者 50 両以上かつ大型自動車を保有している事業者 82 社

・回答数 70 社（回答率 85.4%）

### ②年末年始の輸送等に関する安全総点検の実施

・実施期間 令和 3 年 12 月 10 日～令和 4 年 1 月 10 日

・回答数 1,073 事業所

### ③東北運輸局「大型車のホイールナット、ボルトの増し締め点検」の実施への協力

・開催日 令和 3 年 11 月 16 日（火）

・会場 仙台トラックステーション駐車場（仙台市宮城野区苦竹）

### ④飲酒運転防止にかかる自己チェックの実施

・実施期間 令和 3 年 12 月 10 日～令和 4 年 1 月 10 日

・回答数 1,103 事業所、18,352 名

・実施結果 ホームページで公開

### ⑤事故防止啓発グッズの配布（東北トラック協会作製）

・飲酒運転根絶に向け、点呼場掲示用と従業員署名のポスター、車内貼付用のステッカー、ウエットティッシュを配布

・車輪脱落事故防止に向け、ホイールナットの緩み確認用マーカーとインク消しのセットを配布

### ⑥東北地域事業用自動車安全対策会議における分科会への参画

総合安全プラン 2025 の事故削減目標に向けて「飲酒運転根絶」、「車輪脱落事故防止」を重点取組課題とし、事故防止対策の取組み等について協議、意見交換等積極的に行った。

#### 【分科会委員】

・仙台運送(株) 宮ト協交通・環境対策委員会委員長

・仙台中央運送(株) 宮ト協交通・環境対策委員会委員

・(有)気仙沼緑花サービス 宮ト協青年部会部会長

・(株)庄子運送 宮ト協青年部会部会員

## 2. 環境対策推進事業

### (1)環境対策の推進

- ①全日本トラック協会策定の「環境対策中期計画」を環境対策の柱として、積極的に推進するよう啓発しました。
- ②ラジオ CM により、環境保全対応の PR と社会への呼びかけを、年間を通じて実施しました。
- ③ポスト新長期規制適合車の導入のための融資に対して、利子補給を行いました。

### (2)環境対策助成事業

地球温暖化防止及びアイドリングストップの実施を基本に、環境対策としての助成事業を実施しました。

- ①環境対応車（ハイブリッド車等）導入に対する助成
- ②EMS 機器（デジタコ）導入に対する助成
- ③アイドリングストップ支援機器（ヒーター、クーラー）導入に対する助成
- ④グリーン経営認証制度の登録・更新に対する助成

## 3. 貨物自動車運送適正化事業の推進

### (1)適正化事業推進体制の維持強化

#### ①指導体制の確保

- ・指導員を 7 名配置し、事業の計画実行と公正かつ着実な推進に努めました。また、コロナ禍の中ではありましたが、東北ブロック指導員研修会への参加および指導員全国研修にも参加を行い指導員の指導技術向上を図りました。
- ・行政との連携強化について

毎月巡回指導計画書及び実態調査指導報告書を宮城運輸支局に提出し、支局担当官との情報交換を行い、巡回指導対象事業所選定等の連携強化に努めました。

また、運輸行政 3 回（通常は 4 回開催だが、宮城労働局合同の 3 月開催分については、新型コロナウイルス感染症対策のため中止）の連絡会議を開催し、平成 27 年 9 月実施の「乗務時間等告示違反事業所に対する特別巡回指導」や令和 3 年 3 月に策定された「事業用自動車総合安全プラン 2025」、更に 9 月から半年間実施した「大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン」等に関する情報及び意見交換を行い、連絡体制の強化を図りました。

#### ②巡回指導の実施状況

##### ・巡回指導事業所及び評価

令和 3 年度の巡回指導事業所数は、760 事業所を計画しましたが、令和 2 年 2 月末に国土交通省より「新型コロナウイルス感染症対策に伴う巡回指導の柔軟な対応について」の方針が示されている中、当機関では新型コロナウイルス感染拡大を受け、「緊急事態宣言発令」及び「まん延防止重点措置」等の期間（3 月 23 日から 4 月 11 日、8 月 23 日から 9 月 12 日）において巡回指導を予定した事業所については、延期としました。（対象 72 事業所）

その後は、新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じながら、各事業所様のご理解とご協力を頂き、結果、718 事業所様の巡回指導を実施させて頂きました。

また、3 事業所には特別巡回指導を実施し、2 事業所に対して改善の指導を行いました。

総合的評価は表のとおりで、総合的評価にかかわらず改善を要する事業所に対し、改善報告書の提出を求めました。

評価	A	B	C	D	E	その他	計
件数	407件	203件	68件	24件	1件	15件	718件
比率	56.7%	28.3%	9.5%	3.3%	0.1%	2.1%	100%

### ③調査事項の指導内容

調査件数の3.5%に当たる814件の改善指導を行いました。指導内容は表のとおりで、特に、運行管理等における特定運転者への指導教育の実施（事故歴把握を含む）、特定運転者への適性診断の受診、運行指示書の未作成、過労運転が改善事項として数多く指導の対象となっています。

調査事項	事業計画等	帳票類の整備報告等	運行管理等	車両管理等	労基法等	法定福利費	運輸安全管理	計
件数	39件	38件	503件	96件	75件	32件	31件	814件
率	4.8%	4.7%	61.8%	11.8%	9.2%	3.9%	3.8%	100%

※運輸安全管理の調査は平成30年4月から開始となる。

## (2)輸送秩序確立対策の推進

### ①輸送秩序確立等に係る指導

令和3年度は、前年度の巡回指導時等に配布した「適正化情報2020」を使用し、経営者や運行管理者等に対して指導事項の説明を行い指導いたしました。また、大型車の車輪脱落事故防止及び健康起因事故防止の啓発、更に貨物自動車運送事業輸送安全規則と貨物運送事業法の一部改正等についてもチラシ等を配布しながら説明を行い指導いたしました。

### ②輸送の安全確保対策の推進

- ・街頭パトロール等による啓発活動を実施しました。(19回、延べ38名)
- ・行政が実施する街頭検査は新型コロナウイルス感染症対策の関係で本年度は全て中止となっております。

### ③苦情の処理

利用者及び事業者等からの苦情の申し出に対し、関係事業者に処理、解決促進方を要請し処理の迅速化に努めました。

処理件数	危険運転等	引越等	違法駐車等	労働条件等	宅配関係等	環境問題・不正改造等	その他	計
	47件	2件	1件	0件	0件	5件	15件	70件

## (3)適正化啓発事業の推進

国土交通省、全日本トラック協会、全国貨物自動車運送適正化事業実施機関連名の「悪質性の高い行為の見られた営業所に係る速報制度強化」リーフレットを巡回指導時に配布して、速報事案に係る行政処分基準の強化を周知し、法令遵守の啓発に努めました。

## (4)宮城県貨物自動車運送適正化事業実施機関評議委員会の開催

宮城県貨物自動車運送適正化事業実施機関の組織・運営の中立性及び透明性の確立を図り、適正化事業の公正かつ着実な推進に資するため平成15年度に設置。令和3年度は2回の開催を予定しましたが、各回とも新型コロナウイルス感染症対策のため書面による開催となりました。

#### (5)安全性評価事業の推進

平成15年度からスタートした貨物自動車運送事業安全性評価事業の円滑な推進に努めました。

令和3年度度は180事業所の申請があり、結果179事業所が「安全性優良事業所」に認定されました。令和3年12月末現在の県内の「安全性優良事業所」は661事業所となりました。

### 4. 緊急輸送対策事業

自然災害・震災時における救援物資等の集配活動を行うために宮城県及び各市町村との災害時緊急物資輸送協定書に基づき各種訓練に参加し、災害時の円滑な連絡体制及び、物資輸送を目的に自治体と連携して緊急輸送訓練の実施の予定をしましたが、新型コロナウイルス渦の影響により人員・車両供出訓練は、中止になりました。

#### (1)総合防災訓練

年 月 日	訓 練 名	開催場所	参加支部	参加規模	
				車両	人数
令和3年 6月11日	6.12 総合防災訓練（中止）	宮城県庁	本 部	-	-
令和3年 6月11日	仙台市総合防災訓練（通信訓練のみ）	仙 台 市	仙 台	-	-
令和3年 6月11日	塩竈市総合防災訓練（通信訓練のみ）	塩 釜 市	塩 釜	-	2
令和3年 9月	美里町総合防災訓練（中止）	美 里 町	大 崎	-	-
令和3年 9月	涌谷町総合防災訓練（中止）	涌 谷 町	大 崎	-	-
令和3年 9月 1日	9.1 宮城県総合防災訓練（中止）	栗 原 市	本 部	-	-
令和3年 11月	南三陸町総合防災訓練（中止）	南三陸町	登米本吉	-	-
令和3年 11月	気仙沼市総合防災訓練（中止）	気仙沼市	気 仙 沼	-	-
令和4年 2月10日 2月11日	令和3年原子力防災訓練	宮城県庁	本 部	-	1
令和4年 2月17日 2月18日	令和3年原子力防災研修	石 巻 市		-	-

### 5. 燃料費対策の推進

#### (1)燃料価格高騰経営危機突破総決起大会（全ト協）

- ・開催日 令和3年12月2日（木）
- ・会場 自民党本部 会長出席  
宮ト協（Web） 副会長、支部長、本部職員

#### (2)宮城県等、自治体への要望活動

- ①本部 令和4年3月10日（木）宮城県
- ②仙南 3月14日（月）白石市、亘理町、蔵王町、丸森町  
3月22日（火）岩沼市、大河原町、柴田町、村田町、川崎町  
3月24日（木）名取市  
3月29日（火）角田市
- ③石巻 3月 3日（木）石巻市
- ④塩釜 3月 1日（火）多賀城市



	3月4日(金)七ヶ浜町
	3月8日(火)利府町
	3月9日(水)塩釜市
	3月14日(月)松島町
⑤登米本吉	3月25日(金)登米市
	3月28日(月)南三陸町
⑥栗原	3月28日(月)栗原市

### (3)燃料サーチャージ制導入の積極的な推進

- ①荷主企業へ燃料サーチャージ制導入のパンフレットの送付
- ②河北新報朝刊へ荷主向け広告の掲載(令和3年3月5日(土)号)
- ③文書発信、ホームページ等による燃料サーチャージ制届け出促進の啓発

### (4)メディア(TV)取材への対応

燃料価格の高騰による運送事業者への影響の大きさ、窮状をメディア(TV)を通じて訴えました。

#### 【取材対応】

- ①仙台運送(株) 代表取締役 菊地 徹 (仙台放送)
- ②(株)仙台配送 代表取締役 尾上 寿昭 (東北放送)

## 6. 経営改善対策

### (1)助成事業

- ①金融機関から運転資金の融資を受けた場合に、利子の一部を助成しました。(37社)
- ②自家用燃料供給施設を新設した事業者に対して、その経費の一部を助成しました。(1社)

### (2)各種研修会等の開催

- ①トラック運送事業者のための人材確保セミナー(全ト協カリキュラム)  
令和3年10月8日開催 32名出席
- ②トラック運送事業者のための同一労働同一賃金対応セミナーの開催(全ト協カリキュラム)  
令和3年7月26日開催 73名出席
- ③2支部と共催で、物流セミナーを2回開催しました。

### (3)近代化基金の利子補給事業

- ①近代化基金一般融資
  - ・融資限度 個別企業 6,000万円限度
  - ・利子補給率 0.3%
- ②環境対応車・省エネ関連機器導入融資
  - ・融資限度 個別企業 6,000万円限度
  - ・利子補給率 0.3%

③ポスト新長期規制適合車導入融資

- ・ 融資限度 個別企業 1億円限度
- ・ 利子補給率 0.3%

④融資推薦状況

金融機関	区 分	融資推薦枠	融 資 推 薦 状 況		
			申込数	台数等	金 額
商工組合 中央金庫 仙台支店	近代化基金一般融資	3億円	4件	5台	99,350,000円
	環境対応車・省エネ 関連機器導入融資	3億円	0件	0台	0円
	ポスト新長期規制適合車導入融資	12億円	45件	54台	803,527,000円
合 計		—	49件	59台	902,877,000円

(注) 一般融資には、車両の他に倉庫建設や休憩室建設などありますが、ここでは車両台数のみを記載しています。

⑤利子補給額

区 分	利子補給額	左のうち全日本トラック協会からの助成額
近代化基金一般融資	1,582,358円	—
環境対応車・省エネ 関連機器導入融資	7,552円	2,521円
ポスト新長期規制適合車導入融資	6,275,055円	2,091,688円
合 計	7,864,965円	2,094,209円

(注) 利子補給額の対象には、令和3年度より前に融資推薦したものも含まれています。

## 7. 情報化対策事業

(1)トラック運送事業者向け先進技術展示会の開催 (新規取組事項)

近年急速に進化する AI や IoT 等の「先進技術」の導入に向けての情報発信を目的として開催しました。

- ・ 開催日 令和3年12月8日(水)
- ・ 会 場 宮ト協4階・3階・正面駐車場
- ・ 来場者 120名
- ・ 出展者 21社

## 8. 人材育成(研修)対策

(1)運行管理者試験(国家試験)受験対策講座

テキストの販売

(2)中小企業大学校仙台校の研修(経営者、管理者等が対象)受講料の一部を助成

5社(6名)

### (3)青年部会の活動

#### ①通常総会並びに役員会

令和3年6月16日(水)宮城県トラック協会にて開催し、令和2年度事業報告及び令和3年度事業計画(案)、役員の変更について審議をしました。

役員会については年度内計5回開催しました。

#### ②社貢献活動

各支部の青年部は、支部ごとに幹線道路の清掃作業や植栽による美化活動、献血運動等の奉仕活動を実施し、地域に貢献しました。

#### ③東北トラック協会青年部会

年度内4回の役員会を開催し、研鑽と情報交換及び交流を図りました。

東北ブロック大会については、令和3年11月17日(水)に郡山ビューホテルアネックス(福島県郡山市)で最小限の参加者とLive配信によるミニマムハイブリット形式での開催となり、部会長が現地での参加となりました。

#### ④(公社)全日本トラック協会青年部会

- ・全国代表者協議会(年度内3回)への出席(部会長)
- ・全国大会への参加

令和4年2月18日(金)に京王プラザホテル(東京都新宿区)で全国の青年組織の代表者の現地参加と、Live配信によるリモート参加のハイブリット形式での開催となり、部会長が現地での参加となりました。

### (4)女性部会の活動

#### ①通常総会並びに役員会

令和3年6月25日(金)、「宮城県トラック研修センター」にて、(公社)宮城県トラック協会女性部会通常総会を開催し、令和2年度事業報告、令和3年度事業計画(案)について審議しました。役員会は年度内に3回開催しました。

#### ②社会貢献活動

社会貢献活動の一環として、国際協力支援団体等への寄贈を目的として本部、支部、適正化事業部に収集箱を設置して使用済み切手を収集し、選別作業を行いました。

#### ③東北ブロック女性協議会

令和3年11月12日(金)東北ブロック研修会をWeb配信により開催しました。また、年度内に2回役員会を開催しました。(書面、Web)

#### ④(公社)全日本トラック協会女性部会

令和3年9月24日(金)、Web開催された全ト協女性部会研修会へ参加しました。また、全ト協女性部会正副部会長会議及び代表者協議会(Web開催)へ出席しました。(部会長)

## 9. 労働対策事業

### (1)助成事業

- ①睡眠時無呼吸症候群(SAS)スクリーニング検査の費用の一部助成  
62社(1,355名)

睡眠時無呼吸症候群（SAS）入院検査の検査費用の一部助成

9社（20名）

②自動車運転免許（準中型、中型、大型、けん引）取得費用の一部助成

131社（175名）

③フォークリフト運転技能講習費用の一部助成

28社（31名）

## (2)人材確保対策の積極的な推進

①ハローワーク仙台「運輸（トラック）基本セミナー」講師派遣の協力

開催日時：令和3年5月27日（木）14:00～15:00

令和3年8月5日（木）　　〃

令和3年9月21日（火）　　〃

令和4年1月13日（木）　　〃

令和4年2月24日（木）　　〃

開催会場：ハローワーク仙台

派遣講師：宮城県トラック協会 業務部課長 佐々木智史

講演演題：いま伝えたいトラックドライバーという仕事

②広報活動

◎（一社）宮城県サッカー協会とのタイアップによる広報活動

・「宮城県トラック協会杯」の開催（中学、高校、大学・一般）

・松島フットボールセンター（松島町）敷地内に大型看板等の掲出

・サッカー協会ホームページにトラック協会ホームページのバナーの掲出

◎仙台駅構内「DateVision」へリクルート動画の放映

・165インチの大型モニターに30秒間の動画を年間約76,000回放映

◎「トラックドライバー」リクルートポスターの掲出

・掲出場所：宮城県運転免許センター（泉、古川）

JR各駅（名取、古川、大河原、石巻、白石、亶理、小牛田、鹿島台、陸前山下）

◎FMラジオ番組提供

・ドライブイン銀杏坂トワイライトストーリー 毎週金曜日夕方

## 10. 引越事業者優良認定制度の推進と消費者サービス向上に向けた支援

### (1)引越講習会の開催

①引越事業者優良認定制度申請について

令和3年6月1日～全ト協ホームページにて動画配信 30名受講

②引越基本講習

令和3年9月13日 宮城県トラック研修センター 8名受講

③引越管理者講習

令和3年9月14日 宮城県トラック研修センター 18名受講

④お客様対応責任者研修会議

令和3年10月29日 宮城県トラック研修センター 30名受講

(2)トラック輸送相談所の常設

(3)引越繁忙期に合わせて分散引越の広報

## 11. 広報活動

(1)トラックの日の広報活動

①ベガルタ仙台ホームゲーム招待企画

令和3年10月23日(土)のホーム戦に、自動車事故対策機構仙台主管支所を通じて交通遺児の方々と、協会が番組提供を行なっているDatefmの「ドライブイン銀杏坂トワイライトストーリー」とのコラボによる一般市民の方々を招待しました。

試合開始前やハーフタイムには協会のCM動画「もしもトラックがとまったら」を放映し、トラック運送の生活における重要性をPRしました。

②(公財)日本盲導犬協会へトラックをモチーフとしたイラストのラッピングを施した車両を寄贈にかかる協賛金の出資。

③気仙沼リトルシニア創立記念親善少年野球大会に協賛し、「宮城県トラック協会CUP」の開催。球場内にはトラックドライバーの人材確保をテーマとしたターポリンを掲示しPRしました。

(2)トラック業界の役割と重要課題に対する広報

①交通安全対策

- ・ラジオスポット放送の実施(TBCラジオ 月・水・金の朝)
- ・「黄色い手帳」の協賛
- ・啓発グッズの作製及び配布(ウエットティッシュ、反射材等)
- ・宮城県警察本部との共同印刷による刊行物の配布(チラシ・ポスター)

②環境対策

- ・ラジオスポット放送の実施(TBCラジオ 火・木の朝)

③燃料価格高騰対策

- ・燃料サーチャージ制の導入広告の掲載(河北新報朝刊 3月5日号)

④人材確保対策

- ・ラジオ番組の提供(Datefm 毎週金曜の夕)
- ・リクルートポスターの掲出(運転免許センター、JR駅)
- ・リクルート動画の放映(仙台駅構内「DateVision」)
- ・(一社)宮城県サッカー協会とのタイアップによる広報活動

⑤業界イメージ向上

- ・TV番組提供(東日本放送 朝だ!生です旅サラダ 毎週土曜の朝)

### (3)協会報の発行

令和3年度は、協会報を第232号～234号の3回発行し活動内容の周知に努めました。

### (4)ホームページの充実

行政機関、助成事業、適正化事業等、様々な情報を迅速に発信するように努めました。

## 12. (公社)全日本トラック協会の取組み

【令和3年度税制改正・予算に関する要望項目】

### (1)税制改正関連要望項目

- ①新型コロナウイルス感染症に係る各種軽減措置の延長
- ②自動車関係諸税の簡素化・軽減
  - ・自動車関係諸税の簡素化・軽減
  - ・自動車税における営自格差見直し反対
  - ・自動車重量税の道路特定財源化
- ③中小企業投資促進税制の延長
- ④特例措置の延長
  - ・自動車重量税のエコカー減税の延長
  - ・自動車税環境性能割特例措置の延長
  - ・ASV（先進安全自動車）特例措置の延長
  - ・中小企業・協同組合等の法人税率の特例措置の延長
  - ・商業・サービス業・農林水産業活性化税制の延長
- ⑤トラック協会が運営する地域防災・災害対策関連施設等について固定資産税の軽減措置の適用

### (2)予算関連要望項目

- ①新型コロナウイルス感染症関係要望
  - ・事業継続に困窮するトラック事業者への資金繰り対策の継続
  - ・事業継続に困窮するトラック事業者への支援の継続
  - ・雇用の維持に関する各種助成金の継続
  - ・エッセンシャル事業に対する支援の創設
- ②道路関係要望
  - A. 高速道路料金の更なる引下げ
    - 営業用トラックに係る割引制度、料金体系の設定
    - (a)新型コロナウイルス感染拡大に伴い、大口・多頻度割引の実質50%以上の割引の適用
    - (b)首都高速等における割引制度の拡充等
    - (c)長距離通減制の割引の拡充
    - (d)深夜割引の拡充
    - (e)渋滞対策等に資する料金・割引制度の設定
      - ・本四高速等における割引制度の拡充
      - ・フェリー等利用に対する補助・助成制度の創設

## B. 道路の積極的な活用に向けた諸施策の実現

### (a) 「重要物流道路」をはじめとする高速道路等ネットワークの整備推進

- ・「重要物流道路」における機能強化の推進及びミッシングリンクの解消
- ・渋滞対策の推進
- ・安全対策の推進
- ・ダブル連結トラックの本格展開、隊列走行・自動運転の推進等物流効率化のための取組推進
- ・下関北九州道路の早期実現

### (b) 休憩・休息施設、中継物流拠点の整備・拡充

- ・高速道路のSA・PA、道の駅における駐車スペースの整備・拡充
- ・シャワー施設等、休憩・休息建屋内の施設の充実
- ・高速道路と民間施設を直結する民間施設直結スマートIC制度及び中継物流拠点の設置箇所拡大による中継輸送の推進
- ・ETC2.0によるサービスの充実

### (c) その他諸施策の推進

- ・冬期における道路交通の確保、及び自然災害時の道路事情を勘案した料金の設定
- ・道路関係情報のデジタル化の促進

## (3)働き方改革関係要望

- ①働き方改革実現のための諸対策に係る補助・助成の拡充

## (4)環境・交通安全関係要望

- ①環境対策及び省エネ対策のための補助

- ・石油石炭税の「地球温暖化対策のための課税の特例」に係る補助の継続
- ・天然ガストラック等の普及に係る補助の継続

- ②交通安全対策のための補助

- ・ASV（先進安全自動車）関連機器の導入に対する補助の拡充
- ・デジタル式運行記録計、ドライブレコーダ等運行管理支援機器の導入に対する補助の継続及び拡充

## 13. 東北運輸局東北トラック協会との懇談会（中止）

(1)日 時 令和4年1月21日（金）

(2)場 所 メトロポリタン仙台

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から中止

### 第3. 庶務事項（令和4年3月31日現在）

- 1. 会 員 1,234名
- 2. 役 員 理事40名（専務理事、常務理事含む）、監事3名
- 3. 事務局 常勤役員：専務理事、常務理事  
事務局長  
適正化事業部：部長、次長、課長、係員  
総務部：次長、交付金課長代理、経理係長、係員  
業務部：次長、課長、係長、係員

### 4. 表 彰

- (1)東北運輸局長表彰（功労者） 2名
- (2)東北運輸局長表彰（従事者） 2名
- (3)東北運輸局長表彰（運転者） 12名
- (4)宮城運輸支局長表彰（功労者） 4名
- (5)宮城運輸支局長表彰（従事者） 4名
- (6)宮城運輸支局長表彰（運転者） 20名
- (7)優良運転者表彰（緑十字銅賞） 1名
- (8)優良運転者表彰（交通金賞） 1名

※受賞者については巻末資料集参照

### 5. 全日本トラック協会通常総会・全国トラック運送事業者大会

#### (1)通常総会

第98回通常総会

日 時 令和3年6月24日（木）

場 所 第一ホテル東京「プリマヴェーラ」

議 事 第1号議案 令和2年度事業報告書について

第2号議案 令和2年度計算書類（貸借対照表（案）、正味財産増減計算書（案）、財産目録（案）及び収支計算書（案））の承認について

第3号議案 理事・監事・会計監査人の選任（案）並びに会長候補者の選定（案）について

#### (2)第26回全国トラック運送事業者大会（中止）

日 時 令和3年10月14日（木）

場 所 名古屋市中区「名古屋東急ホテル」

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止